

笑顔 はじける



鹿児島大学教育学部附属中学校PTA新聞 第142号

雄峰

編集・発行 PTA広報部
鹿児島市郡元一丁目20番35号
平成27年7月1日

「おはようございます。」
附属中の朝はボランティア活動で始まります。係の子どもたちは、正門前に整列して元気な挨拶で登校してくる友達を迎え、校舎と校門周辺を約二十分間掃除します。友達元気な挨拶に、少し眠そうな生徒の表情がほころび、笑顔で応じ返す姿がみられました。

このボランティア活動は三年一組から一週間ごとに隣のクラスへ、そして下学年へ引き継がれ、一年を通して行われています。七時半の集合はきついと感ずることもあるかと思いますが、この活動を通して、子どもたちはクラス仲間の協力して、自分たちの居場所をきれいに整え、一日の始まりを清々しい気持ちで過ごすことの大切さを学んでいます。日常を

日常を丁寧に通うことで育まれる心

丁寧に過ごし、周りの人のために行動することで、さまざまな行事に全員で取り組み、一生懸命頑張るたくましい心が育まれていくでしょう。

五月一日に開校記念一日遠足がありました。みなと大通りから吉野公園まで往復約十五キロメートルの道のりを歩きます。きつい坂道でも笑顔があふれ、公園での交流の時間では仲間と絆を深めました。

今年度も輝く姿と成長を私たち保護者に見せてくれることでしょう。

我が国の首相が初めて米
国両院議員集会においてスピーチをされた。歴代の政治家の中では私の知る限り立派な演説だったと思う。英語教育論争の社会党、平泉渉氏や明治の新渡戸稲造氏などは優れた英語の達人だった。しかし、今回の安倍首相の演説も立派だった。何が演説の胸襟に触れるのだろうか。両院議員を意識した間の取り方、強弱の置き方、ユーモアの内容などを考えると用意周到な演説だったと思う。異文化理解をかなり意識して日米双方のトップが互いを付度したやりとりだった。国際化が真にあるとすれば、それは一つの基準に皆が従うことではなくむしろ異文化を理解し合い、互いを認め合うということである。異質との交流が出来なければ、豊穡を生むような共生は不可能ではなからうかと思うのである。

平成二十七年年度
広報部 年間テーマ

豊か

輝ける未来を
目指して

- 九月～十二月の主な予定
- 運動会 九月六日
 - PTA研修視察旅行 九月二十九日
 - 文化祭 十月九日
 - 秋休み十月十七日～二十一日
 - PTA教育講演会 十一月十一日
 - 学年・学級PTA 十一月三十日～十二月二日

静思「異文化理解を考える」
校長 樋口 晶彦

クローズUP 附中

今回は「専門委員会」

保護者の気になることとあげます

生徒会専門委員会組織図

生徒会本部

教養部	徳学部	保健体育部	情報部
図書委員会 図書室の運営・図書だより発行等 図書委員会 萩原佐和委員長 学習委員会 学習習慣の確立・学習環境作り等 上吹越凌委員長	募金活動 ・校外ボランティア等 ボランティア委員会 木之下拓海委員長 あいさつ ・身なり・生活面の充実等 生活委員会 東郷未央委員長 緑化委員会 緑化意識の向上等 赤間階冬委員長 清掃活動 ・用具点検・フチニオン等 環境委員会 王汀委員長	募金活動 ・校外ボランティア等 ボランティア委員会 木之下拓海委員長 あいさつ ・身なり・生活面の充実等 生活委員会 東郷未央委員長 緑化委員会 緑化意識の向上等 赤間階冬委員長 清掃活動 ・用具点検・フチニオン等 環境委員会 王汀委員長	募金活動 ・校外ボランティア等 ボランティア委員会 木之下拓海委員長 あいさつ ・身なり・生活面の充実等 生活委員会 東郷未央委員長 緑化委員会 緑化意識の向上等 赤間階冬委員長 清掃活動 ・用具点検・フチニオン等 環境委員会 王汀委員長

緑化委員会の取組

六月五日に行われた研究公開に向け緑化委員の活躍により、正門が美しい花々で彩られました。これまでも各行事に向け、土作り・植え替え作業、そして何より大変だという水やり作業に昼休みや放課後に緑化委員全員で汗を流し取り組んできました。作業をいかに効率よく進めるかが鍵という緑化委員長の赤間階冬くん。今夏には学級園をヒマワリ畑にする構想もあるようで、来校される方々を色とりどりの花で気持ちよくお迎えしたいという、緑化委員の労苦を惜しまぬ、真のおもてなしの心に感動させられました。

クラスの絆を深める設営コンクール

附中の伝統の一つである設営コンクールが行われました。クラスの中でそれぞれに役割を分担し責任をもって作業に取り組みます。全員で同じ目標や目的に向かって協働していく作業を通してクラスの絆を深めました。

1年5組 モチーフ 白龍

2年5組 モチーフ 音

3年4組 モチーフ 龍

丁寧に、こだわりをもって真剣に

壁画紹介

昨年度、在校生より約三十万ピースのモザイクアートが卒業生に贈られました。虹の上のタンホイザー行進曲の音符、附中のシンボルの銀杏、三羽の鳩がくわえるリボンは卒業生と在校生をつなぎます。オオカミは一歩ずつ着実に希望に向かって前進してほしいという思いを表しています。入学式にも飾られ百九十九名の新人生をお迎えしました。

編集後記

本号は先生方や生徒たちの真摯な姿に着目しました。親子で読んでいただき、心の豊かさを感じていただければ幸いです。発行に当たり御協力くださった方々に心より感謝いたします。

（広報三年部）

「感謝・飛躍・希望」



校長 樋口 晶彦



副校長 中崎 新一郎

アラモ テキサス独立のために戦ったテネシー州義勇兵中隊長、デイビークロケットの生き様に深い感動を覚えます。

パンツをはいたサル 人間がどんなに不思議な生き物であるかということを知って、考えさせてくれる本です。

心豊かに

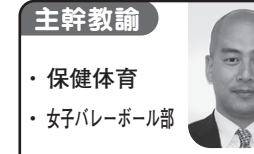
Teachers of the Heart

「心や人生が豊かになる」と感じた本、又は映画のタイトルと理由をお聞きしました。



教頭 山田 剛

どんべえ物語 動物王国で有名な畑正憲(ムツゴロウ)さんが、熊の赤ちゃんと一緒に生活する話です。愛の詰まった一冊です。



主幹教諭 浜田 幸史

ツキを呼ぶ「魔法の言葉」 ニッコッと笑ってプラスの言葉を口にしてしまうようになります。フシギなことによりいいことが起こり始めます。

各学年フロアの黒板風景 先生方の心あふれるメッセージに気持ちが一つにまとまります。

三年

凧

今週の進む路

今週から、事前授業が始まりました。授業は、教師+生徒+教材が創りだすハーモニーです。君にちかいて、最後の研究公開授業のハーモニーを奏しましょう。

担任 3-1 副担任

・理科 ・社会
・男子ソフトテニス部 ・陸上競技部

久徳 晋也 大久保 さくら

マンガでやさしくわかるアドラー心理学 今話題のアドラー心理学を、できるだけ分かりやすく、時にはマンガで解説しています。マイナス思考の人は必見!

永遠の0 「自分は戦争のことを知らなすぎる」という、現代を生きる主人公の気持ちにハッとさせられます。

担任 3-2 副担任

・数学 ・国語
・サッカー部 ・男子ソフトテニス部

追立 直也 川原 武敏

アイアンジャイアント 子どもの頃誰もが憧れた超合金のロボット。そんなロボットと一人の少年の友情物語に胸が熱くなります。

おくりびと 夫婦、我が子、両親、友情、仕事…。大切な人について考え、悲しくも温かくなる作品です。

担任 3-3 副担任(3-2と兼任)

・英語 ・国語
・男子バスケットボール部 ・男子ソフトテニス部

入江 将紀 川原 武敏

やさしいライオン 愛情の純粋さ、偏見なく物事と向き合うこと、また、自然との共存について、大人でも考えさせられます。

担任 3-4 副担任

・社会 ・美術
・女子ソフトテニス部 ・美術部
・演劇部

鶴藤 順子 濱川 達一

ライフイズビューティフル 大戦中のユダヤ人家族が主人公の映画です。取捨選択でも希望を失わず生き抜こうとする姿に涙があふれます。

蝉しぐれ 思う通りにならない境遇に生きる主人公の文四郎を通して、いかに自分と向き合うべきか考えさせられます。

担任 3-5 副担任

・音楽 ・保健体育
・合唱部 ・剣道部
・吹奏楽部

徳永 賢子 日高 晋吾

夜のピクニック 中、高校生の頃に読みたかった…なかなか一歩を踏み出せない人におすす。読み終えるのが惜しくなる本です。

ショーシャンクの空に 最高のヒューマンムービーです。強い信念と勇気で自分だけの未来を切り開いた話。深い感動と力をくれることでしょう。

二年

颯 爽

5月25日(月) 設営コンクール そして研究公開へ

最高の環境を創り上げるべく、ペンを爪さす。一時間一時間の授業での学びを明日に活かす努力をしよう We are something...

担任 2-1 副担任

・保健体育 ・理科
・軟式野球部 ・バドミントン部

西山 泰佑 中園 透

あつ! 命の授業 一番最近買った本です。日本語の素晴らしいことを再認識しました。言葉をもっと大切に使うと思いました。

夜と霧 花が咲いていること、生徒と関わることができると、日常の小さなことにも喜びを感じるようになりました。

担任 2-2 副担任

・国語 ・英語
・バドミントン部 ・女子ソフトテニス部

岩井 千佳子 山内 誠

そして父になる 2組の家族を通して、本当の親と子の愛や絆、家族について考えさせられる作品です。

論理力より創造力 チームで協働してよりよいものや考えを創っていくために必要なことを学ぶことのできる本です。

担任 2-3 副担任

・理科 ・数学
・女子バスケットボール部 ・サッカー部

永盛 浩子 東峯 優作

塔の上のラプンツェル 森の奥深くの塔に住む主人公が新しい世界へ踏み出す勇気の素晴らしさが描かれた、わくわくさせられる作品です。

アルマゲドン 石油採掘のプロたちが命をかけて地球を守る映画です。娘の婚約者を守り、地球も守る父親の姿に感動します。

担任 2-4 副担任(2-3と兼任)

・国語 ・数学
・陸上競技部 ・サッカー部

眞邊 剛 東峯 優作

とんび 父と子の物語。父としても、子としても、自分の毎日をもう一度見つめ直そうと思える作品です。

担任 2-5 副担任

・数学 ・社会
・ハンドボール部 ・卓球部

竹下 洋一 塩入 俊郎

マイ・フレンド・フォー・エバー HIVの少年と孤独な少年との友情の映画です。友を失うこと、そして母親の愛情に涙しました。

心を整える 「心は鍛えるものではなく整えるものだ」スポーツだけでなく生活そのものに直結する一冊です。

一年

はっらっ

5月25日 先生の誕生日

犬をモチにしたテニスボールのキャッチボールは、グーフィーな言葉、世界が消えて僕らの心は消えない、心があはれは友だち、新しい世界、世界に目を向けて、後日、前編、お友だちも信じて、最後まで、一秒まで全力で駆け抜けて!

担任 1-1 副担任

・技術 ・理科
・女子バスケットボール部 ・剣道部

土屋 雅宏 天野 慎也

後世への最大遺物 生きることが何か。我々が生きて何を遺すか。肩の力をぬき、今、大切なことに気付かせてくれる本です。

いま、会いにゆきます 「出会ったら必ず惹かれあってしまう。何度でも、何度でも。」一人のひととの出会いが運命を変える、心温まる作品です。

担任 1-2 副担任(1-1と兼任)

・家庭 ・理科
・男子バスケットボール部 ・剣道部

山口 隼人 天野 慎也

ゴールデンランパー 「人間の最大の武器は、信頼と習慣だ」日々の習慣と周りの人との人間関係の構築の大切さに気付かされます。

担任 1-3 副担任

・英語 ・数学
・合唱部・吹奏楽部 ・女子バレーボール部

有島 玲奈子 山崎 晃

ほくの小鳥ちゃん 読書好きでない私が、夢中になって読みました。何気ない日常生活をワクワクさせるのは、豊かな想像力だと思います。

いま、会いにゆきます 死んだはずの妻と再会し、共同生活を送るファンタジー。シンプルでまっすぐな家族愛に目頭が熱くなります。

担任 1-4 副担任

・国語 ・英語
・演劇部 ・軟式野球部

山 宗功 池田 深索

博士の愛した数式 記憶が数時間しかもたない天才数学者とそのお手伝いに通う親子の心温まる物語です。

鏡の法則 人生における様々な問題において、解決するために、まず、自分を見つめ直すことが大切だと感じさせられました。

担任 1-5 副担任

・社会 ・保健体育
・卓球部 ・ハンドボール部
・水泳・テニス同好会

大井 幸乃 佐伯 晓仁

こころの言の葉 目の前にいる子どもたち、親の思いがギュッと詰まった温かい一冊です。

ガラスの仮面 あえて少女漫画ですが、それで敬遠すると後悔する演劇大河長編ドラマ。毎年1度は読み直して徹夜です。



養護教諭 藤田 倫子

そらまめくんのベッド 思いやりや優しさ、「こめんね」と言う勇気を学ぶ絵本です。そして読んでいる人を優しい気持ちにします。

事務職員

今村恵美子 平山香葉 中園悠 北園義信 松田直子

講師

ルーク・ウィリアム・ニコラス ALT 神川 裕生 英語

日高 愛梨沙 家庭 池田 舟 技術

三浦 祐成 美術 舞田 靖代 音楽





良質な時間が「豊かな心」を育む 中学生の自由時間の過ごし方は？

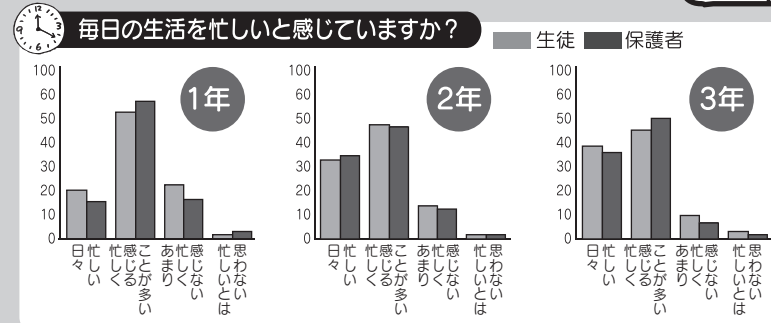


?忙しい? 忙しくない

本や新聞が
夢への大きな
転機になるかも
しない。

ページの向こうの世界に想像を膨らませること。
見えないものに思いを馳せワクワクする感性。
知らない世界に触れる好奇心の刺激。
感受性豊かな中学生時代にお気に入りの本に
出会えるといいですね。

親子の読書への関心度は？



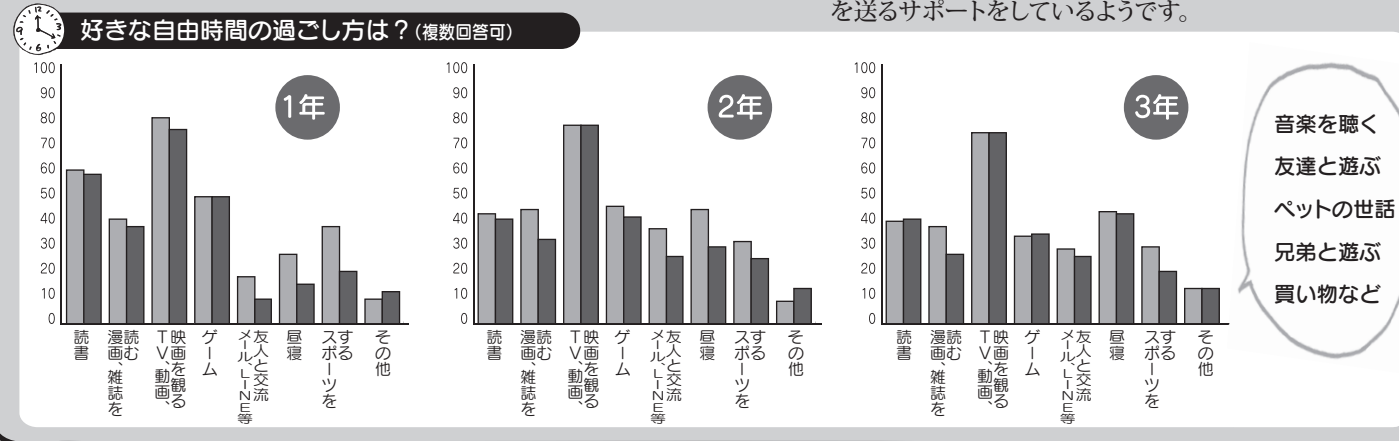
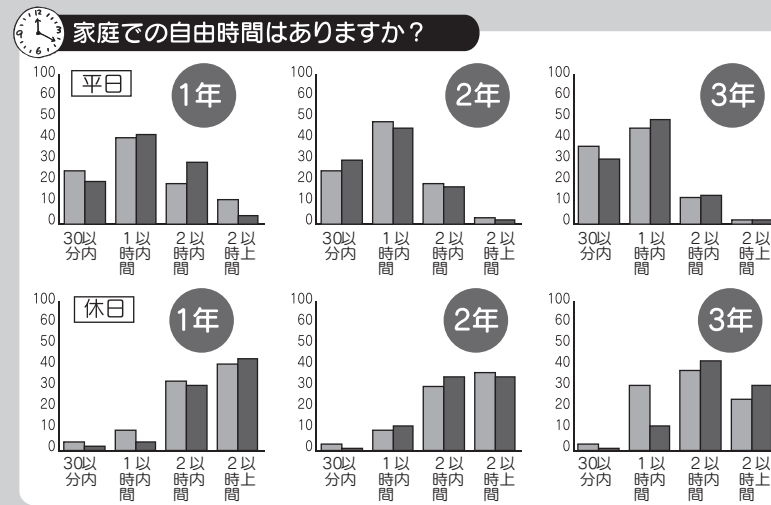
自由時間を作るために工夫していることは？

宿題を早く終わらせる。
テキパキとだらけず計画的に取り組む。
先にやるべきことを終わらせる。
時間を大切に、集中して取り組む。
早寝早起きをする。

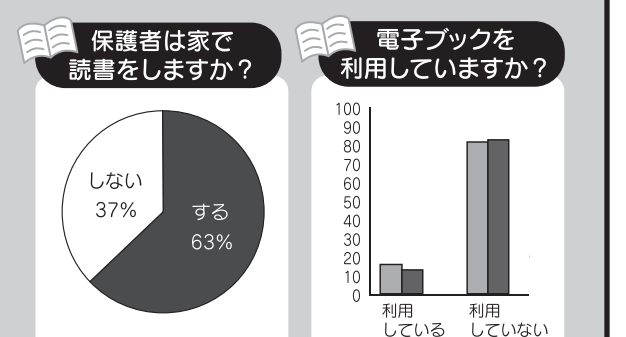
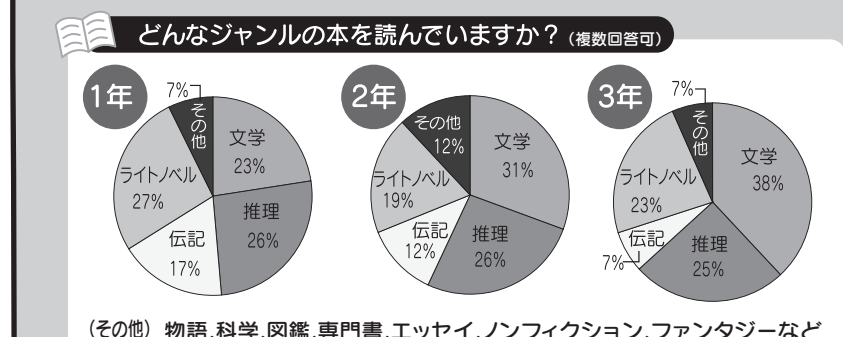
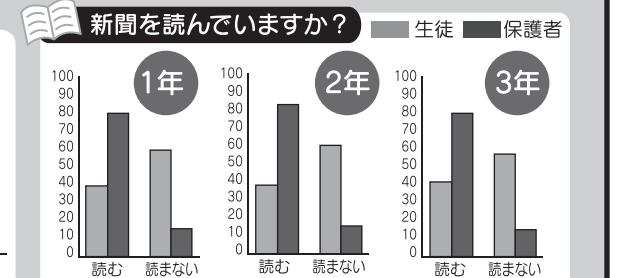
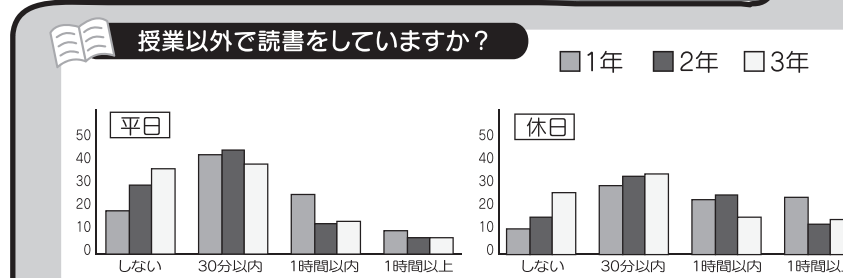
おさんの自由時間を作るために工夫していることは？

時間配分などの声かけをする。
環境を整える。
規則正しい生活リズムを心がける。
塾など習い事の送迎をする。
机上的カレンダーに予定を記入させる。
集中している時は声をかけずに見守る。
子どもの時間に合わせて家族の時間を作る。

一日の自由時間は、1時間以内が、平日では1年生67%、2年生76%、3年生85%です。3年生は休日でも37%と、子供たちの日々忙しい様子がうかがえます。また、TVや動画を観て過ごすことが最も多いようですが、1年生で6割、2、3年生でも4割程が読書をして過ごしています。少しでも自由時間を増やすために宿題を早く済ませるなど自主的に計画を立て、保護者も規則正しい生活を送るサポートをしているようです。



音楽を聴く
友達と遊ぶ
ペットの世話
兄弟と遊ぶ
買い物など



読書を全くしない生徒が平日で約30%、休日で約17%、新聞を読まない生徒が約60%。一方、約80%の保護者は新聞を読んでいるが、37%は読書はしないと答えており、日々の忙しさの中親子ともにやや活字離れが心配される結果でした。また、電子ブックの利用率は10%あまりと低いです、多分野にわたり広く本が読まれているようです。

読書についてどう思いますか？

良いことである。楽しい。面白い。
大切なこと。将来役に立つ。
知識が増える。
想像力、心が豊かになる。
読解力、表現力、国語力が高まる。
心が落ち着いて、リラックスできる。
価値観、ものの見方が変わる。
他の人の立場になって考えることができる。
日常では体験できないことを疑似体験できる。

お子さんに読書を通じて何を学んでほしいですか？

幅広い知識を身に付ける。
色々な考え方や見方、生き方を学ぶ。
想像力、豊かな感性を磨く。
視野を広げる。
自分で考える力を付ける。
多様な価値観をもつ。
人の心がわかる思いやりを育む。
知らない世界、社会を知る。
社会で生きるための対処の仕方を学ぶ。

アンケートを終えて

読書のもつ魅力として、多くの生徒や保護者が、「知識や言語能力の獲得」ばかりでなく、「人間の成長」や「豊かな心」を育むことを挙げていました。読書に求められる価値が、「量から質」へと変化をみせるこの時期に、学校と協力して家庭でも読書環境を整えることが必要となります。忙しい毎日でも、親子で時間を工夫し、より関心をもって取り組んでいっては如何でしょうか。図書委員会発行の「図書だより」を参考にしたいですね。

先生の中学時代！

何気ない日々

三年四組担任 鶴藤 順子

中学生の頃はいつも男子に間違えられました。髪は常にショートカット。髪を結ぶ時間も惜しいほど毎日忙しく、そして充実していました。

ソフトテニス部の練習は土日も一日中。日焼けで顔だけではなく耳の皮もむけました。生徒会役員の仕事との両立、テストの成績、様々な悩みがありました。が、厳しい練習に耐えながら三年間部活動を続けられたというところが、その後の自信となりました。

悩んだとき、苦しいとき、当時の仲間が「あのとき頑張れたから、きっとこれからも大丈夫」と励ましてくれます。時間に追われながらも、ただ直向きに過ごしていた何気ない日々が今の自分を支えてくれています。

心が通じぬ親子の時間

6月14日

毎年恒例の日曜参観が行われました。

各学級でのふれあい活動では担任の先生が趣向を凝らし、親子で制作や体験する内容のものとなりました。

「子どもと一緒に制作するのは思い出になり嬉しい。」
「子どもの気持ちに近く感じた。」という保護者の声も聞かれました。

家族と共に過ごす時間には心地いい安心感と幸せがあります。忙しい日々ですが、親子の温かい時間も大切にしたいですね。

子どもたちの『輝ける未来のために』

PTAは全力でサポート!

PTA NEWS

本校のテーマ **子どもが心豊かに生きていくためにはどのような関わりが必要か**
～家庭でのよりよいコミュニケーションの在り方について～

新年度を迎えて

PTA会長 久永 祐司

4月のPTA総会では多くの保護者の方々に御出席を賜り、誠にありがとうございました。

今年度も「親とは如何にあるべきか」「どのようにかかわればいいのか」を、家族みんなで考え、保護者同士協力し、そして先生方の御指導も仰ぎながら、力を合わせ、真剣に取り組んで頂きたいと思ひます。

子どもたちにとってはかけがえのない大切な一年。一生忘れられないほどのたくさんの思い出ができますように、チーム附属として全力でサポートしていきましょう。

一年間どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



PTA総会・育友会総会を終えて

教頭 山田 剛

4月24日(金)にPTA総会・育友会総会が行われ、今年度も90%を超える出席率でした。近年、多くの学校でPTAへの参加率の低下が深刻な課題となる中で、本校では総会のみならず、学年・学級PTAや授業参観等へも多くの方が参加してくださり、大変ありがたく感じております。正に、Parent-Teacher Associationの考え方が伝統的に受け継がれていることを実感しています。本校の研究の柱である「協働」が、PTA活動においても、保護者と教職員との「協働」となり、子どもたちのより良い教育のために、力を合わせていけたらと思ひます。



学年委員
一学年 岩重千佳子
二学年 湯田 真紀
三学年 石丸 恵子



専門部
研修部長 池田 麻美
広報部長 三輪 玲子
保健部長 貴島真由美
生活部長 宮屋敷敦子
担当教諭
研修部 久徳 晋也
広報部 浜田 幸史
保健部 藤田 倫子
生活部 入江 将紀

PTA役員
会長 久永 祐司
顧問 井上 恒治
副会長 安田 勇市
監事 山下 英樹
顧問 東 由佳里
書記・会計 平山 香菜
顧問 中野新一郎
監事 日高 晋吾
顧問 中野千夏子
監事 西本 紀一郎

入学献金の御礼
4月6日(月)の入学式におきまして、善意の献金が58,530円寄せられました。心身の健康に恵まれない子どもたちの教育に役立つように「入学献金母親の会」に市P連を通じて贈らせていただきました。御協力ありがとうございました。

九附連総会琉球大会
「共に学び共に育む 確かな未来 九州から発信 附属の親力」をテーマに五月八日・九日の両日開催されました。本校からは、PTA会長始め六名が参加されました。

研究公開 附中から発信する

みんなで創る「協働型授業」 6月5日

本校の大切な使命の一つである研究公開が行われました。本年度は「授業説明」の時間を設け、参加者に各教科の授業分析のポイントを伝え、分析シート等を活用しながら授業を参観していただきました。悪天候にも関わらず、県内外から475名の方が訪れ、校内は熱気に包まれていました。この一日に向けて準備してきたものを最高の姿で披露することができました。

理科 化学変化とイオン 3年3組

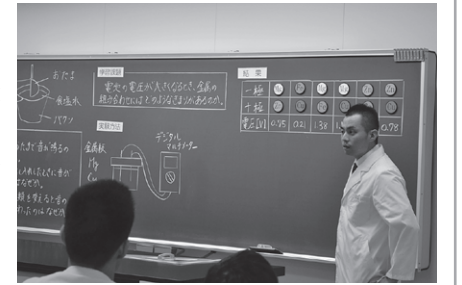


バケツで電池を作る実験

モデルになる日 天野 慎也
雑誌やテレビを見ていて、モデルやその世界にどのような印象をもっているか。華やか、スタイルがいい、歩き方がカッコいいなど、人から憧れる存在だと思ひます。研究公開の日、皆さんもモデルになります。見に来られた県内外の先生方は、皆さんが一生懸命に考える姿、人の話に耳を傾ける姿、意見を出し合う姿に刺激を受け、そのような授業に憧れを抱きます。

疑問を知識へ変換する 三年三組 福永 雅人
生活の中に溢れる様々な疑問の解決に理科はとても役立ちます。今回の授業では、オルゴールの音の違いを実験を通して確かめ、電圧と金属の組合せの規則性を発見しました。また、実験結果についてグループで話し合う活動を通して、自分にはない、もの見方、考え方を多く学ぶことができました。

いて、実験を通して、そのまじりを見つけることができました。皆さんの姿がモデルとなり、各学校に広がっていきます。それが附属中研究公開の役割だと思ひます。



英語 Unit2 A Trip to New Zealand 2年1組

生徒の力 池田 深索
「姿勢、礼、お願ひします。」元気のよい挨拶とともに初めての研究公開が始まった。緊張と不安で一杯の中で、自分に余裕がないことが分かっていた。何度も見直した授業を流すことだけに集中していた私は、生徒の顔が目に入らない。少しホッとした瞬間が突然やってきた。リーダーを集めた時「先生、大丈夫」と言わんばかりの生徒の表情。頼もしい限りだった。私の指示をリーダーがグループに伝え、グループが動く。話合いも活発だ。なんて素敵な生徒と授業をしているんだろうと感動することができた。授業は生徒だけでも教師だけでも創れない。互いに信頼し合いながら、共に創り



スカイプ(ネット)で台湾の大学生と英会話

自分の最善を 二年一組 吹留 史恵
池田先生は、とても熱く、とても生徒思いの先生です。私たちは、直前まで授業態度について注意をされることがありましたが、先生方からの御指導もあり、私たちに火が付きました。本番では、全員が挙手し、積極的な授業を創り上げることができました。全員で意識を高め、一人一人が最善を尽くせました。



社会 古代までの日本 1年2組

参加者の声
教師が常に笑顔で授業に活気がありました。生徒も考えること・学ぶことが楽しいということが表情や発表する姿から伝わり、学生としてもいい勉強になりました。

雨にも負けず...PTAも笑顔で『協働』

